

# 平成20年3月期 決算短信

上場会社名	マルシェ株式会社	上場取引所	東証一部・大証一部
コード番号	7524	URL	<a href="http://www.marche.co.jp">http://www.marche.co.jp</a>
代表者 (役職名)	代表取締役社長 (氏名) 谷垣雅之	TEL	(06)6624-8100
問合せ先責任者 (役職名)	取締役管理本部長 (氏名) 川角茂樹	配当支払開始予定日	平成20年6月23日
定時株主総会開催予定日	平成20年6月22日		
有価証券報告書提出予定日	平成20年6月23日		

## 1. 平成20年3月期の連結業績(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(百万円未満切捨て)

### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益(△損失)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	18,559	(△6.2)	602	(△40.3)	627	(△38.9)	△1,015	(-)
19年3月期	19,784	(-)	1,009	(-)	1,026	(-)	334	(-)

	1株当たり 当期純利益(△損失)	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
20年3月期	△120 94	- -	△14.1	5.8	3.2
19年3月期	39 83	- -	-	-	5.1

(参考) 持分法投資損益 20年3月期 - 百万円 19年3月期 - 百万円

※19年3月期より連結財務諸表を作成しておりますので、19年3月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率については記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期	9,554	6,616	69.2	787 23
19年3月期	12,129	7,832	64.6	932 33

(参考) 自己資本 20年3月期 6,613 百万円 19年3月期 7,832 百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	657	538	△1,008	1,242
19年3月期	1,099	△1,246	△2,196	1,043

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年額)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
19年3月期	12 00	12 00	24 00	201	60.3	-
20年3月期	12 00	12 00	24 00	201	-	2.8
21年3月期(予想)	12 00	12 00	24 00	-	46.9	-

※19年3月期より連結財務諸表を作成しておりますので、19年3月期純資産配当率(連結)については記載しておりません。

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期連結累計期間	9,400	△0.3	430	37.4	430	31.6	230	-	27	38
通期	18,700	0.8	780	29.5	780	24.4	430	-	51	19

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、17ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4. 会計処理基準に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 20年3月期 8,550,400株 19年3月期 8,550,400株  
 ② 期末自己株式数 20年3月期 150,044株 19年3月期 149,856株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、27ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

## (参考)個別業績の概要

## 1. 平成20年3月期の個別業績(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益(△損失)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	18,133	(△6.9)	696	(△36.4)	728	(△34.6)	△796	(-)
19年3月期	19,474	(△0.6)	1,094	(△24.6)	1,113	(△23.6)	417	(83.9)

	1株当たり 当期純利益(△損失)		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期	△94	79	-	-
19年3月期	49	76	-	-

## (2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期	9,791		6,921		70.7	823	62	
19年3月期	12,106		7,918		65.4	942	57	

(参考) 自己資本 20年3月期 6,918 百万円 19年3月期 7,918 百万円

## 2. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	9,200	△0.6	450	26.0	450	21.0	250	692.7	29	76
通期	18,000	△0.7	800	14.8	800	9.8	450	-	53	57

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在の将来に関する計画及び前提条件並びに入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々なリスクや不確定要因によって予想数値と大幅に異なる場合があります。

# 1. 経営成績

## (1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度における日本経済は、堅調な企業収益と設備投資を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しておりますが、米国におけるサブプライムローン問題に端を発する金融市場の混乱や急激な円高、原油価格・原材料価格の高騰等により、企業業績や個人消費の減速基調がより鮮明になりつつあります。

外食産業におきましては、業種を越えた企業間競争に加え、消費者の食の安全に対する不安感の高まりや、穀物価格の高騰による原材料価格の上昇など、依然として厳しい環境が続いております。

このような事業環境の下、当社グループでは、「既存店舗の強化」、「新業態の開発とオペレーションシステムの確立」、「独立支援の強化」を主な取り組み課題とし、収益力の向上を目指してまいりました。

「既存店舗の強化」では、“本物を” “おいしく” “ちゃんと” を基本方針に、有機野菜、減農薬野菜、無投薬飼育された畜産物、天然物の魚、無添加食材、最高に美味しい生ビール等の本物にこだわり、これらの食材を使った料理を最高の状態で調理して、お出しする取り組みを行ってまいりました。また、不振店舗対策として、店舗設備の老朽化に対応し、積極的な改装を行う一方、不採算店舗の閉店も行っております。

「新業態の開発とオペレーションシステム」では、心と体に良いものをご提供し、健康な生活をサポートする「ナチュラルダイニング居心伝」、新鮮で美味しい海鮮料理をお値打ち価格でとことんお楽しみ頂ける「海心丸」、昔懐かしくかつ新鮮味あふれるろばた焼メニューをご提供する「ろばた焼 心八剣伝」、完全無投薬飼育された若鶏を使ったヘルシーな博多風水炊きをメインに炭火焼料理と組み合わせた「鍋料理と炭火焼 八剣伝」、昭和時代の活気を演出した、シニア世代には懐かしい大衆居酒屋「丸忠酒場」などを開発し、オープンいたしました。また、手作りの玄米おにぎりに有機野菜たっぷりのお汁やお惣菜など、身体によいものを手軽にお安くより多くの方々に提供する「有機茶寮」を東京池袋にも出店いたしました。

各業態ともに、現在オペレーションシステムの改善、改良を重ね、将来的にはFC展開出来る業態として確立してまいります。

「独立支援の強化」では、近い将来、完全FC店オーナーを目指し、その事前準備段階としての独立制度「S店長制度」を新設し、50名ほどの社員がチャレンジいたしました。完全独立に向け、順調に準備を進めております。

### 【当連結会計期間の概況】

	前連結会計年度 〔自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日〕	当連結会計年度 〔自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日〕	対前期比	
			増減	伸率(%)
売上高(百万円)	19,784	18,559	△ 1,224	△ 6.2
営業利益(百万円)	1,009	602	△ 407	△ 40.3
経常利益(百万円)	1,026	627	△ 399	△ 38.9
当期純利益(△損失)(百万円)	334	△ 1,015	△ 1,350	—
1株当たり当期純利益(△損失)	39円83銭	△120円94銭	△160円77銭	—

当連結会計年度におきましては、上記のような施策を中心に行いましたが、連結売上高は185億59百万円、連結営業利益は6億2百万円、連結経常利益は6億27百万円、連結当期純損失は10億15百万円となりました。

連結売上高につきましては、直営料飲売上高においては、既存業態の陳腐化や店舗の老朽化などにより落ち込んだ売上高の立て直しを図るため「店舗設備の改装及び改修」「新業態の開発」等を積極的行いましたが、一部の店舗ではその効果がまだ十分に表れず、改装及び改修期間中の売上高の減少を挽回出来なかったことや、業態・店舗毎の特徴が失われお客様の来店機会を逸してしまっただけでなく、前年同期比12億24百万円・6.2%の減となりました。

利益面におきましては、売上高の減少に加え「改装及び改修」や「新業態の開発」に係る費用が予定より増加したことなどもあり、連結営業利益は前年同期比4億7百万円・40.3%の減、連結経常利益は前年同期比3億99百万円・38.9%の減となりました。

連結当期純損失につきましては、特別損失として、当社及び当社グループ会社に内在する経営上のリスク要因を抽出し再検討した結果、営業店舗の将来キャッシュ・フローの見積りを厳格に見直し減損損失を上積みいたしました。

また子会社で進めております野菜の水耕栽培事業は、現在共同事業者との協議によりプラント建設工事を一時中断しておりますが、そのことに因りプラントに対する投資額の回収時期が遅れる可能性が高く、保守的に将来キャッシュ・フローを見積もるのが困難と判断し、これまでのプラントの建設資金等投資額に対し減損損失を計上いたしました。

その他、関係会社の業績に基づき超過収益力の見積りを再検討し、株式取得時に発生したのれんについて減損を行って一括償却した他、関係会社株式評価損や関係会社への貸付金に貸倒引当金を計上いたしました。

さらに、当社店舗土地に関し発生した減損損失に係る繰延税金資産を取崩したこと等により、当期純損失の計上となりました。

## 【グループ売上高の状況】

(単位：千円)

	前連結会計年度 〔自 平成18年4月 1日〕 〔至 平成19年3月31日〕		当連結会計年度 〔自 平成19年4月 1日〕 〔至 平成20年3月31日〕		増 減	
		構成比		構成比		増減率
《料飲部門》		%		%		%
酔 虎 伝	4,256,501	21.5	3,866,292	20.8	△ 390,209	△ 9.2
八 剣 伝	5,547,013	28.0	5,176,344	27.9	△ 370,668	△ 6.7
居 心 伝	2,382,028	12.0	2,408,720	13.0	26,691	1.1
海 鮮 マ ル シ ェ	589,928	3.0	331,278	1.8	△ 258,649	△ 43.8
そ の 他	2,270,083	11.5	2,278,585	12.3	8,502	0.4
ごちそうマルシェ	597,172	3.0	476,060	2.6	△ 121,111	△ 20.3
串 ま ん	157,394	0.8	164,640	0.9	7,246	4.6
八 緑	177,993	0.9	181,615	1.0	3,622	2.0
樂 待 庵	274,961	1.4	272,907	1.5	△ 2,053	△ 0.7
里 山 の 食 卓	146,360	0.8	155,868	0.8	9,508	6.5
有 機 茶 寮	93,532	0.5	103,670	0.6	10,137	10.8
小 売 店	240,617	1.2	211,880	1.1	△ 28,736	△ 11.9
そ の 他	582,051	2.9	711,941	3.8	129,889	22.3
料飲売上高	15,045,554	76.0	14,061,221	75.8	△ 984,333	△ 6.5
《F C 部門》						
ロイヤリティ等売上計	998,118	5.1	924,243	5.0	△ 73,874	△ 7.4
《商品部門》						
食 材 等 販 売	2,421,509	12.2	2,304,097	12.4	△ 117,412	△ 4.8
酒 類 等 販 売	851,405	4.3	752,091	4.1	△ 99,313	△ 11.7
食材、酒類等販売売上高	3,272,914	16.5	3,056,188	16.5	△ 216,726	△ 6.6
《その他部門》						
完 成 工 事 高	—	—	123,833	0.7	123,833	—
その他部門売上高	467,468	2.4	393,594	2.0	△ 73,873	△ 15.8
その他部門売上高	467,468	2.4	517,428	2.7	49,960	10.7
合 計	19,784,056	100.0	18,559,082	100.0	△ 1,224,973	△ 6.2

## ① 料飲部門の販売の状況

当社グループにおける、料飲部門の売上高は、140億61百万円で、前期比6.5%の減少となりました。

新業態「ナチュラルダイニング居心伝」を出店した居心伝、低投資型店舗業態として出店した「串まん」「八緑」、バイキング型式の食事メニューが中心の「里山の食卓」、有機野菜を使い身体によい料理を手軽に提供する「有機茶寮」は増収となりましたが、その他の業態の落ち込みの影響で前期を下回りました。

## ② FC部門の販売の状況

当社グループにおける、FC部門の売上高は、フランチャイズ契約に基づく当社のロイヤリティ等の売上高で、その売上高は9億24百万円であります。加盟店の期末店舗数が23店舗の減少となったこと等により、前期比7.4%の減少となりました。

## ③ 商品部門の販売の状況

当社グループにおける、商品部門の売上は、フランチャイズ加盟店及びサプライヤーに対する食材、酒類等の販売であり、その売上高は30億56百万円で前期比6.6%の減少となりました。

主な内訳は食材等の販売は前年同期比1億17百万円・前期比4.8%の減、酒類等の販売は前年同期比99百万円・前期比11.7%の減であります。

## 【グループ業態別出退店の状況】

		前連結会計年度 (自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日)					当連結会計年度 (自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日)					
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		
						増減数					増減数	
直営店	マルシェ(株)	酔 虎 伝	43	7	9	41	△ 2	41	0	1	40	△ 1
		八 劍 伝	132	17	15	134	2	134	8	10	132	△ 2
		居 心 伝	38	6	3	41	3	41	6	2	45	4
		海 鮮 マ ル シ ェ	7	0	2	5	△ 2	5	0	3	2	△ 3
		ご ち そ う マ ル シ ェ	9	0	0	9	0	9	0	3	6	△ 3
		串 ま ん	6	1	2	5	△ 1	5	2	1	6	1
		八 縁	7	1	2	6	△ 1	6	2	0	8	2
		そ の 他	13	5	6	12	△ 1	12	6	1	17	5
	計	255	37	39	253	△ 2	253	24	21	256	3	
	(株)ノモス	里 山 の 食 卓	0	1	0	1	1	1	0	0	1	0
		有 機 茶 寮	2	0	1	1	△ 1	1	0	0	1	0
ソ ル ビ バ		2	0	1	1	△ 1	1	0	0	1	0	
計	4	1	2	3	△ 1	3	0	0	3	0		
小 計	259	38	41	256	△ 3	256	24	21	259	3		
加盟店	マルシェ(株)	酔 虎 伝	37	0	5	32	△ 5	32	0	1	31	△ 1
		八 劍 伝	457	22	43	436	△ 21	436	15	39	412	△ 24
		居 心 伝	15	1	1	15	0	15	0	3	12	△ 3
		そ の 他	1	0	1	0	1	0	5	0	5	5
小 計	510	23	50	483	△ 27	483	20	43	460	△ 23		
合 計	769	61	91	739	△ 30	739	44	64	719	△ 20		

## 料飲店の出店及び退店の状況

当社グループ全店の店舗数は、新規出店は44店、退店は64店で、当期末において719店となりました。

## 【直営料飲店の出店及び退店の状況】

当社グループにおける、直営料飲店の店舗数は、256店で前期末店舗数比較で3店の増加となりました。主な増減の内訳は「居心伝」が新規出店6店、退店2店の差引き4店の増加、「八剣伝」が新規出店8店、退店10店で2店の減少、「海鮮マルシェ」が退店3店で3店の減少、「ごちそうマルシェ」が退店3店で3店の減少、「八縁」が出店2店で2店の増加、「串まん」が出店2店、退店1店の差引き1店の増加などがあります。

## 【フランチャイズ加盟店の出店及び退店の状況】

フランチャイズ加盟店の出退店の内訳は、新規出店20店、退店43店で、当期末において460店となり、前期末店舗数比較で、23店の減少となりました。

### 【次期の見通し】

次期見通しにつきましては、原油価格の高騰などの影響により景気の不透明感はますます強まっており、さらには原材料費の高騰による相次ぐ食料品価格の値上げなどにより消費者の購買意欲も減退することが予想されます。

特に外食業界におきましては、少子高齢化の進展により市場が変化・縮小傾向にある中、業種を越えた競合他社との競争激化や原材料費、人件費、賃料及び物流費等のコスト上昇など、当社グループを取りまく経営環境はこれまで以上に厳しいものと認識しております。

この様な状況の下、当社グループでは「信頼の回復」をテーマに「食を提供する企業として、お客様から信頼され、お客様のお役に立ち、そして社員が誇りを持って働ける企業」を目指します。基本に戻り、これまで以上の安心、安全をお届けすると共に「お客様満足度の向上」に努めます。

なお、当期の決算により当社グループの資産・財務の健全性はより堅固なものとなりました。この健全、堅固な財務体質をもとに、信頼の回復と企業価値の向上に再チャレンジしてまいります。

この様な施策の結果、次期業績は以下の通り見込んでおります。

### 【連結】

連結売上高	18,700 百万円	(前期比 0.8 %増)
連結営業利益	780 百万円	(前期比 29.5 %増)
連結経常利益	780 百万円	(前期比 24.4 %増)
連結当期純利益	430 百万円	(前期比 — )

### 【個別】

売上高	18,000 百万円	(前期比 0.7 %減)
営業利益	800 百万円	(前期比 14.8 %増)
経常利益	800 百万円	(前期比 9.8 %増)
当期純利益	450 百万円	(前期比 — )

## (2) 財政状態に関する分析

## ①資産、負債、純資産の状況に関する分析

(単位：百万円)

	19年3月期	20年3月期	増減
資産の部	12,129	9,554	△ 2,575
負債の部	4,297	2,938	△ 1,359
純資産の部	7,832	6,616	△ 1,216

当連結会計年度末における資産は95億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ、25億75百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産の減少10億92百万円、現預金の減少9億1百万円によるものであります。負債総額は29億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ、13億59百万円減少いたしました。主な要因は借入金の返済7億44百万円によるものであります。

また、純資産につきましては、減損損失の計上、貸倒引当金の繰入および関係会社株式評価損の計上など、利益剰余金の減少12億17百万円等により前連結会計年度末に比べ12億16百万円減少し、66億16百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況に関する分析

(単位：百万円)

項目	19年3月期	20年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,099	657	△ 442
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,246	538	1,785
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,196	△ 1,008	1,187
現金及び現金同等物の増減額	△ 2,342	198	2,541
現金及び現金同等物の期末残高	1,043	1,242	198

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、営業活動によるキャッシュ・フローが6億57百万円、投資活動によるキャッシュ・フローが5億38百万円の収入となりましたが、財務活動によるキャッシュ・フローが10億8百万円の支出となったことにより、前連結会計年度末と比べて1億98百万円増加し、12億42百万円となりました。

## 【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動の結果、増加した資金は6億57百万円であります。これは主に税金等調整前当期純損失6億58百万円の計上に加えて、前期末日が金融機関の休日であったことによる仕入債務の減少に伴う支出4億21百万円、法人税等の支払2億77百万円などの支出がありました。減価償却費6億64百万円、減損損失10億円及び固定資産除却損1億49百万円等による資金の増加により、生じたものとなっております。

## 【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動の結果、増加した資金は5億38百万円であります。これは主に定期預金の払戻による収入11億円、有形固定資産の取得による支出6億69百万円によるものであります。

## 【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動の結果、減少した資金は10億8百万円であります。これは主に長期借入金の返済による支出7億44百万円、配当金の支払による支出2億円によるものであります。

この結果、当連結会計年度の現金及び現金同等物は1億98百万円増加し、現金及び現金同等物の期末残高は12億42百万円となりました。

なお、当グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	第35期	第36期
	19年3月期	20年3月期
自己資本比率 (%)	64.6	69.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	73.8	68.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	103.8	51.3
イナレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	82.7	73.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

イナレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。
- 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
- 第35期より連結財務諸表を作成しているため、それ以前については記載しておりません。

### (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識し、収益に応じて積極的に還元していきたいと考えております。

今後の利益配分に関しましては、将来の事業展開や経営体質の強化の為の資金を確保しつつ、配当金に関しては、基準配当金額を設定するとともに、一定の経営成績が得られた場合には配当性向を勘案して利益還元を行うこととしていくことを基本方針といたします。

◇ 基準配当金額は年間 18円

◇ 一定の経営成績が得られた場合の目標配当性向 30%以上

また内部留保資金につきましては、新規出店や店舗改装などの設備投資等に重点配分し企業価値の増大を図ることにより、長期的な安定化経営と株主への利益還元の増加につなげていきたいと考えております。

当期末の配当につきましては、一過性の特別損失処理を主な要因とした減益であることから、期末配当は、一株につき12円を予定しております。

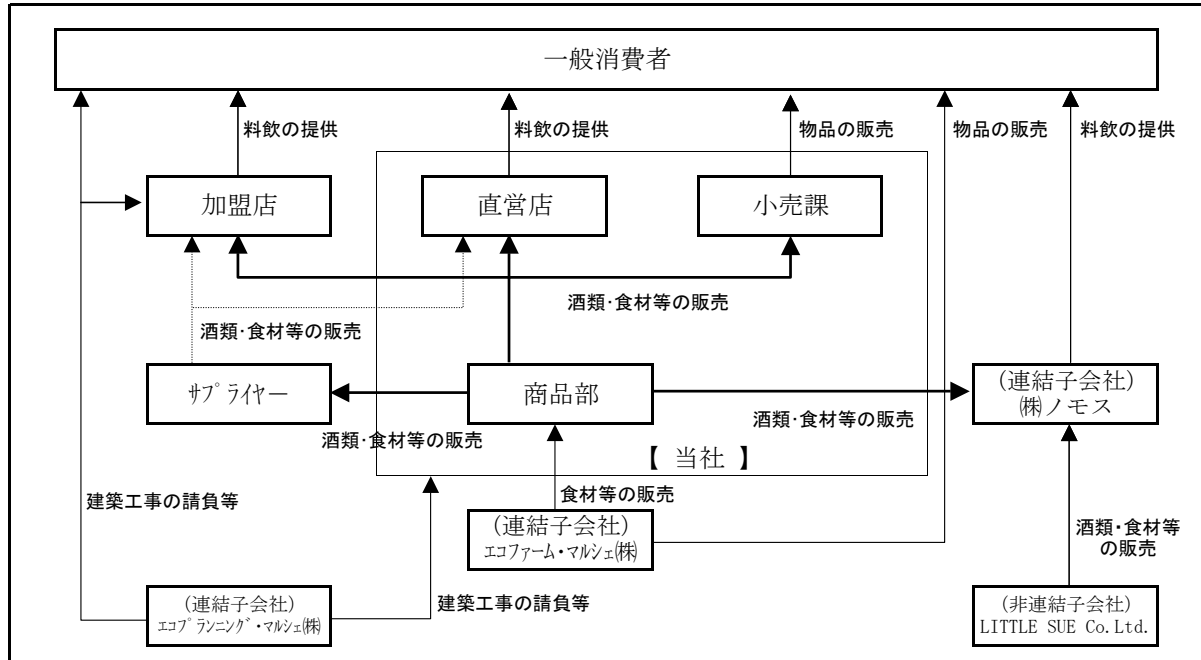
次期の配当につきましては、当期の配当を継続することを予定しております。

## 2. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び子会社4社により構成されており、居酒屋チェーン(フランチャイズ事業を含む)を中心に展開する外食事業を主な内容としております。

当社グループの概要を事業系統図によって示すと次のとおりであります。

### ◇ 事業系統図



### ◇ 関係会社の状況

名称	住所	資本金	主要な事業の内容	議決権の割合		関係内容
				所有	被所有	
(連結子会社) エコファーム・マルシェ(株) (注) 1	大阪府中央区	10,000千円	農作物及び農作物加工品の生産販売等	100%	—	役員兼任あり
(連結子会社) (株)ノモス (注) 2.3	大阪府中央区	10,000千円	飲食店の経営 (直営飲食店 3店舗)	100% (100%)	—	役員兼任あり
(連結子会社) エコプランニング・マルシェ(株)	大阪府中央区	5,000千円	建築工場の請負等	100%	—	役員兼任あり

- (注) 1. 債務超過の会社であり、債務超過額は平成20年3月31日現在で400,148千円となっております。  
 2. 債務超過の会社であり、債務超過額は平成20年3月31日現在で360,510千円となっております。  
 3. 議決権の所有割合の( )内は、間接所有割合で内数であります。

## 3. 経営方針

### (1) 経営の基本方針

当社グループは、居酒屋チェーンを中心に展開する企業として、「心の診療所を創造する」を経営理念に掲げております。これは、飲食事業を中心として、お客様同志の健全なコミュニケーションのお役立ちをし、希薄化しつつある人々の絆を深め、地域社会に貢献することを目的としております。

### (2) 目標とする経営指標

当社は、これまで主に経営の安全性と効率性を経営目標としてきましたが、企業価値をより一層高めていくために、当面は下記の指標を目標といたします。

- ◇ 株主資本比率(経営の安定性) ・ ・ ・ 60%以上
- ◇ 売上高経常利益率(経営効率の改善) ・ ・ ・ 7%以上
- ◇ 株主資本利益率(資本効率の改善) ・ ・ ・ 10%以上
- ◇ 投資収益率(店舗等への投資利回り) ・ ・ ・ 年率33%以上

### (3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループでは、「食を提供する企業としてお客様から信頼され、お客様のお役に立ち、そして社員が誇りを持って働ける企業となる」ことを目指し、皆様に愛され、信頼されるお店づくりを目指してまいります。

#### ① 営業戦略

##### (1) お客様満足度の向上

お客様に信頼されお役立ちできる社員の育成のために、社員教育を再徹底し、お客様サービスとオペレーション技術の向上等を図ってまいります。

##### (2) 競争力の強化

ブランド・アイデンティティーの向上を目指し、業態別コンセプトを明確化することにより、既存店舗の競争力を強化いたします。また、好調な新業態(海心丸等)への積極的変更を行います。その他、次世代の柱となりうる“高単価日本料理店”など、新業態の開発も進めてまいります。

##### (3) 収益力の向上

売上高のみならず、収益の確保・拡大を最重要課題と位置づけ、経営資源の集中を図ります。店舗のスクラップアンドビルドの基準を明確にし、不振店への対応を早めます。また、魚・野菜・米などの生産者との直接取引の拡大と推進により、減価の低減を図ります。その他、社員の独立支援を継続して行うとともに、新規加盟開発を促進いたします。特に、まだ開発数の少ない関東地区を重点的に進め、FC割合を高めてまいります。

##### (4) 新たな食材調達ネットワークの構築

今後ますます深刻化すると予測される食材不足などの食糧問題に備え、有機野菜・有機米等を生産されている農家や、完全無投薬で鶏の飼育をされている養鶏家など、優良生産者とのネットワークを全国各地に構築中であり、今後も拡大強化を図ってまいります。

##### (5) 新たな事業展開

他社との共同開発により既存店舗を活用しての「ランチ」業態を開発いたします。あわせて単独ランチ業態としての展開も検討してまいります。また、新規事業への取り組みとして、野菜水耕栽培事業への再挑戦など、一次産業への参入等の検討も行ってまいります。

#### ② 食の安全等に対する方針

鳥インフルエンザやBSE問題を契機に「食の安全」に対する関心がさらに高まり、表示の厳格化が求められております。お客様に安心して飲食していただけるよう、食材の調達をはじめあらゆる面での気配りを行ってまいります。

またこの他、国内食料自給率の低下や食品添加物、農作物に対する残留農薬の問題などにも、生産者との直接取引や生産段階・仕入段階での厳正なチェック体制を取り入れるなど、積極的に取り組んでまいります。

この問題に関連し、エコファーム・マルシェ株式会社において、農業従事者の高齢化などによる老廃化が進む「棚田」を中心とした里山文化の復興、保全を目的とした「農業再生型ビジネスコンサルティング事業」を行ってまいります。

#### ③ 環境問題等に対する方針

資源の枯渇、自然環境の破壊など様々な「環境問題」に、出来る事から積極的に取り組んでまいります。その一環として、「割箸の使用廃止」をグループ全店で完了し、さらに「愛のマイ箸1億人運動」を展開中であり、今後も引き続きこのような取り組みをグループ外にも積極的に推進してまいります。

さらに、地球温暖化防止のため、ゴミ削減やCO2排出抑制への取り組みも積極的に行い、温暖化ガスの排出量表示(カーボンフットプリント)やカーボンオフセットの導入等の検討を行ってまいります。

#### **(4) 対処すべき課題**

当社グループを取巻く経営環境は、少子高齢化の進展により市場が変化・縮小傾向にある中、業種を越えた競合他社との競争激化や原材料費、人件費、賃料及び物流費等のコスト上昇など、当社グループを取りまく経営環境はこれまで以上に厳しいものと認識しております。

この様な状況の下、当社グループでは「信頼の回復」をテーマに「食を提供する企業として、お客様から信頼され、お客様のお役に立ち、そして社員が誇りを持って働ける企業」を目指します。基本に戻り、これまで以上の安心、安全をお届けすると共に「お客様満足度の向上」に努めます。

#### **(5) その他、会社の経営上重要な事項**

該当事項はありません。

## 5. 連結財務諸表

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	注記 番号	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当連結会計年度 (平成20年3月31日)		対前年比
		金 額	構成比	金 額	構成比	増 減
(資産の部)			%		%	
I 流動資産						
1. 現金及び預金		2,143,359		1,242,249		△ 901,109
2. 売掛金		640,460		517,433		△ 123,026
3. たな卸資産		141,540		142,848		1,307
4. 繰延税金資産		81,100		71,737		△ 9,363
5. その他		306,346		320,456		14,110
貸倒引当金		△ 286		△ 13,362		△ 13,075
流動資産合計		3,312,520	27.3	2,281,363	23.9	△ 1,031,156
II 固定資産						
1. 有形固定資産	※2					
(1) 建物及び構築物	※3	2,826,981		2,324,152		△ 502,828
(2) 土地	※3	1,897,873		1,695,291		△ 202,581
(3) 建設仮勘定		333,968		—		△ 333,968
(4) その他		279,448		225,925		△ 53,522
有形固定資産合計		5,338,271	44.0	4,245,370	44.4	△ 1,092,900
2. 無形固定資産						
(1) のれん		200,872		46,593		△ 154,278
(2) その他		55,081		81,046		25,965
無形固定資産合計		255,953	2.1	127,640	1.3	△ 128,312
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	※1 ※3	165,306		123,910		△ 41,395
(2) 繰延税金資産		330,583		240,451		△ 90,131
(3) 差入保証金	※3	2,436,644		2,338,559		△ 98,084
(4) その他		311,579		249,116		△ 62,463
貸倒引当金		△ 21,217		△ 51,833		△ 30,615
投資その他の資産合計		3,222,896	26.6	2,900,204	30.4	△ 322,691
固定資産合計		8,817,120	72.7	7,273,215	76.1	△ 1,543,904
資産合計		12,129,640	100.0	9,554,579	100.0	△ 2,575,061

(注) 千円未満は切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

期 別 科 目	注記 番号	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当連結会計年度 (平成20年3月31日)		対前年比 増 減
		金 額	構成比	金 額	構成比	
(負債の部)			%		%	
<b>I 流動負債</b>						
1. 支払手形及び買掛金		1,328,390		906,429		△ 421,960
2. 1年以内返済予定長期借入金	※3	685,573		299,506		△ 386,066
3. 1年以内償還予定社債		60,000		30,000		△ 30,000
4. 未払金		792,039		714,070		△ 77,969
5. 未払法人税等		94,716		98,573		3,857
6. 賞与引当金		137,800		131,200		△ 6,600
7. 役員賞与引当金		1,800		—		△ 1,800
8. その他		146,600		133,463		△ 13,136
流動負債合計		3,246,920	26.8	2,313,244	24.2	△ 933,675
<b>II 固定負債</b>						
1. 社債		30,000		—		△ 30,000
2. 長期借入金	※3	365,905		7,650		△ 358,255
3. 預り保証金		539,630		526,340		△ 13,290
4. リース資産減損勘定		16,772		9,736		△ 7,035
5. その他		98,359		81,577		△ 16,782
固定負債合計		1,050,667	8.6	625,304	6.6	△ 425,363
負債合計		4,297,588	35.4	2,938,548	30.8	△ 1,359,039
(純資産の部)						
<b>I 株主資本</b>						
1. 資本金		1,510,530		1,510,530		—
2. 資本剰余金		1,619,390		1,619,390		—
3. 利益剰余金		4,817,934		3,600,372		△ 1,217,561
4. 自己株式		△ 154,200		△ 154,392		△ 192
株主資本合計		7,793,654	64.3	6,575,900	68.8	△ 1,217,754
<b>II 評価・換算差額等</b>						
その他有価証券評価差額金		38,398		37,130		△ 1,268
評価・換算差額等合計		38,398	0.3	37,130	0.4	△ 1,268
<b>III 新株予約権</b>		—	—	3,000	0.0	3,000
純資産合計		7,832,052	64.6	6,616,030	69.2	△ 1,216,022
負債純資産合計		12,129,640	100.0	9,554,579	100.0	△ 2,575,061

## (2) 連結損益計算書

(単位:千円)

期 別 科 目	注記 番号	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)		当連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)		対前年比 増 減
		金 額	百分比	金 額	百分比	
I 売 上 高		19,784,056	100.0	18,559,082	100.0	△ 1,224,973
II 売 上 原 価		7,337,942	37.1	6,957,133	37.5	△ 380,808
売 上 総 利 益		12,446,114	62.9	11,601,948	62.5	△ 844,165
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	※1	11,436,599	57.8	10,999,491	59.3	△ 437,107
営 業 利 益		1,009,514	5.1	602,456	3.2	△ 407,058
IV 営 業 外 収 益						
1. 受 取 利 息		6,686		10,930		4,243
2. 受 取 配 当 金		2,066		1,260		△ 805
3. 寮・社宅家賃収入		19,691		21,358		1,666
4. 解 約 返 戻 金		6,103		13,026		6,923
5. 為 替 差 益		—		10,759		10,759
6. そ の 他		19,167		19,692		524
		53,715	0.3	77,028	0.4	23,313
V 営 業 外 費 用						
1. 支 払 利 息		14,086		9,400		△ 4,685
2. 店 舗 賃 借 解 約 損		8,200		20,369		12,169
3. 新 株 予 約 権 発 行 費		—		6,036		6,036
4. そ の 他		14,328		16,667		2,339
		36,614	0.2	52,473	0.2	15,859
経 常 利 益		1,026,615	5.2	627,011	3.4	△ 399,604
VI 特 別 利 益						
1. 賞 与 引 当 金 戻 入 益		18,735		—		△ 18,735
2. 固 定 資 産 売 却 益	※4	11,044		7,257		△ 3,787
3. 営 業 補 償 金		—		57,246		57,246
4. 固 定 資 産 受 贈 益		3,124		—		△ 3,124
5. 投 資 有 価 証 券 売 却 益		2,250		—		△ 2,250
6. 役 員 保 険 満 期 返 戻 金		12,426		—		△ 12,426
7. 前 期 損 益 修 正 益	※5	2,317		—		△ 2,317
		49,899	0.3	64,503	0.3	14,603
VII 特 別 損 失						
1. 固 定 資 産 売 却 損	※3	52,166		15,752		△ 36,413
2. 固 定 資 産 除 却 損	※2	93,676		203,169		109,493
3. 減 損 損 失	※7	171,155		1,000,957		829,801
4. 関 係 会 社 株 式 評 価 損		—		39,260		39,260
5. 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	※6	—		49,163		49,163
6. 過 年 度 店 舗 賃 借 解 約 損		—		31,644		31,644
7. 過 年 度 前 払 退 職 金		9,347		—		△ 9,347
8. 過 年 度 労 働 保 険 料		—		10,342		10,342
		326,346	1.7	1,350,290	7.2	1,023,944
税金等調整前当期純利益(△損失)		750,169	3.8	△ 658,775	△ 3.5	△ 1,408,944
法人税、住民税及び事業税		373,833	1.9	196,813	1.1	△ 177,020
過 年 度 法 人 税 等		—	—	60,000	0.3	60,000
法 人 税 等 調 整 額		41,779	0.2	100,361	0.6	58,582
当 期 純 利 益 ( △ 損 失 )		334,555	1.7	△ 1,015,950	△ 5.5	△ 1,350,506

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
平成18年3月31日残高 (注1)	1,510,530	1,619,390	4,666,559	△ 154,059	7,642,420	35,635	35,635	7,678,055
連結会計年度中の変動額								
新規連結に伴う連結剰余金の減少			△ 2,567		△ 2,567			△ 2,567
剰余金の配当 (注2)			△ 67,205		△ 67,205			△ 67,205
剰余金の配当(中間配当)			△ 100,807		△ 100,807			△ 100,807
役員賞与 (注2)			△ 12,600		△ 12,600			△ 12,600
当期純利益			334,555		334,555			334,555
自己株式の取得				△ 141	△ 141			△ 141
株主資本以外の項目の連結会 計年度中の変動額(純額)						2,763	2,763	2,763
連結会計年度中の変動額合計	—	—	151,375	△ 141	151,233	2,763	2,763	153,997
平成19年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	4,817,934	△ 154,200	7,793,654	38,398	38,398	7,832,052

(注1) 当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、平成18年3月31日残高は個別財務諸表の数値であります。

(注2) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等		新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
平成19年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	4,817,934	△ 154,200	7,793,654	38,398	38,398	—	7,832,052
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△ 201,611		△ 201,611				△ 201,611
当期純損失			△ 1,015,950		△ 1,015,950				△ 1,015,950
自己株式の取得				△ 192	△ 192				△ 192
株主資本以外の項目の連結会 計年度中の変動額(純額)						△ 1,268	△ 1,268	3,000	1,731
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△ 1,217,561	△ 192	△ 1,217,754	△ 1,268	△ 1,268	3,000	△ 1,216,022
平成20年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	3,600,372	△ 154,392	6,575,900	37,130	37,130	3,000	6,616,030

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	注記 番号	前連結会計年度	当連結会計年度	対前年比 増 減
		〔自平成18年4月1日 至平成19年3月31日〕 金 額	〔自平成19年4月1日 至平成20年3月31日〕 金 額	
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金等調整前当期純利益(△：損失)		750,169	△ 658,775	△ 1,408,944
減価償却費		661,050	664,141	3,090
のれん償却額		50,247	52,076	1,828
長期前払費用償却費		20,851	22,298	1,447
賞与引当金の減少額		△ 47,200	△ 6,600	40,600
役員賞与引当金の増減額(△：減少額)		1,800	△ 1,800	△ 3,600
役員退職慰労引当金の減少額		△ 38,726	—	38,726
貸倒引当金の増加額		394	43,690	43,295
受取利息及び受取配当金		△ 8,753	△ 12,191	△ 3,438
支払利息		14,086	9,400	△ 4,685
新株予約権発行費		—	6,036	6,036
固定資産売却益		△ 11,044	△ 7,257	3,787
固定資産売却損失		52,166	15,752	△ 36,413
減損損失		171,155	1,000,957	829,801
固定資産除却損		54,268	149,133	94,864
関係会社株式評価損		—	39,260	39,260
為替差益		—	△ 10,759	△ 10,759
売上債権の減少額		5,549	119,594	114,045
たな卸資産の減少額		△ 12,864	△ 1,307	11,557
仕入債務の増加額(△：減少額)		305,836	△ 421,960	△ 727,796
役員賞与の支払額		△ 12,600	—	12,600
その他		△ 13,677	△ 67,604	△ 53,927
小 計		1,942,709	934,087	△ 1,008,622
利息及び配当金の受取額		6,260	10,073	3,812
利息の支払額		△ 13,296	△ 8,950	4,346
法人税等の支払額		△ 835,684	△ 277,721	557,963
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>1,099,989</b>	<b>657,488</b>	<b>△ 442,500</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
定期預金の預入による支出		△ 1,150,000	—	1,150,000
定期預金の払戻による収入		1,050,000	1,100,000	50,000
差入保証金の返還による収入		70,628	72,411	1,782
差入保証金に係る支出		△ 105,359	△ 40,491	64,867
有形固定資産の売却による収入		37,281	107,357	70,075
有形固定資産の取得による支出		△ 1,179,885	△ 669,336	510,548
長期前払費用に係る支出		△ 20,473	△ 19,015	1,458
貸付による支出		△ 41,512	△ 57,467	△ 15,954
貸付金の回収による収入		34,153	53,462	19,309
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	※2	28,476	—	△ 28,476
その他		30,462	△ 7,936	△ 38,399
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>△ 1,246,228</b>	<b>538,982</b>	<b>1,785,210</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
長期借入による収入		200	—	△ 200
長期借入金の返済による支出		△ 1,969,143	△ 744,321	1,224,821
社債の償還による支出		△ 60,000	△ 60,000	—
新株予約権の発行による収入		—	3,000	3,000
配当金の支払額		△ 167,126	△ 200,790	△ 33,664
新株予約権発行費による支出		—	△ 6,036	△ 6,036
その他		△ 141	△ 192	△ 50
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>△ 2,196,211</b>	<b>△ 1,008,341</b>	<b>1,187,870</b>
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>		<b>—</b>	<b>10,759</b>	<b>10,759</b>
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(△：減少額)</b>		<b>△ 2,342,449</b>	<b>198,890</b>	<b>2,541,340</b>
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>		<b>3,382,289</b>	<b>1,043,359</b>	<b>△ 2,338,929</b>
<b>VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加高</b>		<b>3,520</b>	<b>—</b>	<b>△ 3,520</b>
<b>VIII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	※1	<b>1,043,359</b>	<b>1,242,249</b>	<b>198,890</b>

## 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

	前連結会計年度 (自 平成18年4月 1日) (至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月 1日) (至 平成20年3月31日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2社 連結子会社名 エコファーム・マルシェ株式会社 株式会社ノモス</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等 非連結子会社名 LITTLE SUE CORPORATION LTD (連結の範囲から除いた理由) 非連結子会社は、小規模であり、純資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>	<p>(1) 連結子会社の数 3社 連結子会社名 エコファーム・マルシェ株式会社 株式会社ノモス エコプランニング・マルシェ株式会社 上記のうち、エコプランニング・マルシェ株式会社については、当連結会計年度において新たに設立したため、連結の範囲に含めております。</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等 非連結子会社名 LITTLE SUE CORPORATION LTD (連結の範囲から除いた理由) 同左</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法適用の関連会社の数 該当事項はありません。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社(LITTLE SUE CORPORATION LTD)は、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。</p>	<p>(1) 持分法適用の関連会社の数 該当事項はありません。</p> <p>(2) 同左</p>
3. 連結子会社の事業年度等に関する事項	すべての連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。	同左
4. 会計処理基準に関する事項	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 ①有価証券 (イ)子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法 (ロ)その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算出しております。</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法によっております。</p> <p>②たな卸資産 商品、半製品、店舗食材、貯蔵品 最終仕入原価法</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 ①有形固定資産 定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法によっております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物及び構築物 4年～57年 その他の有形固定資産 2年～20年</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 ①有価証券 (イ)子会社株式及び関連会社株式 同左 (ロ)その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>②たな卸資産 商品、半製品、店舗食材、貯蔵品 同左 未成工事支出金 個別法による原価法</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 ①有形固定資産 同左</p>

	前連結会計年度 (自 平成18年4月 1日) (至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月 1日) (至 平成20年3月31日)
	<hr/> <p>②無形固定資産                      定額法によっております。                      なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。</p> <p>③長期前払費用                      支出の効果が及ぶ期間で均等償却をしております。</p> <p>(3)重要な引当金の計上基準                      ①貸倒引当金                      債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権及び破産更生債権等については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>②賞与引当金                      従業員に対する賞与の支給に備えて、支給見込額基準により計上しております。</p> <p>③役員賞与引当金                      役員賞与の支出に備えて、当連結会計年度における支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>(4)重要なリース取引の処理方法                      リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(5)その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項                      消費税等の会計処理                      消費税等の会計処理は税抜処理によっております。</p>	(会計方針の変更) 当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 これにより営業利益及び経常利益はそれぞれ26,554千円減少し、税金等調整前当期純損失は同額増加しております。 <p>(追加情報)                      当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額の差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。                      これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ11,411千円減少し、税金等調整前当期純損失は同額増加しております。</p> <p>②無形固定資産                      同左</p> <p>③長期前払費用                      同左</p> <p>(3)重要な引当金の計上基準                      ①貸倒引当金                      同左</p> <p>②賞与引当金                      同左</p> <p>③役員賞与引当金                      同左</p> <p>(4)重要なリース取引の処理方法                      同左</p> <p>(5)その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項                      消費税等の会計処理                      同左</p>

なお、上記以外は最近の有価証券報告書（平成19年6月25日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

## 注記事項

### I. 連結貸借対照表関係

前連結会計年度 (平成19年3月31日)	当連結会計年度 (平成20年3月31日)
※1. 非連結子会社及び関連会社に対するものは次のとおり であります。 投資有価証券(株式) 39,260 千円	※1. _____
※2. 有形固定資産の減価償却累計額 6,358,757 千円	※2. 有形固定資産の減価償却累計額 6,561,701 千円
※3. 担保提供資産及び担保付債務 (1) 担保に供している資産 建物 119,154 千円 土地 761,815 投資有価証券 14,980 差入保証金 330,644 <hr/> 合計 1,226,594 (2) 上記に対応する債務 1年以内返済予定長期借入金 665,573 千円 長期借入金 282,156 <hr/> 合計 947,730	※3. 担保提供資産及び担保付債務 (1) 担保に供している資産 建物 113,267 千円 土地 688,283 投資有価証券 9,184 差入保証金 120,000 <hr/> 合計 930,735 (2) 上記に対応する債務 1年以内返済予定長期借入金 279,506 千円 長期借入金 2,650 <hr/> 合計 282,156
4. 保証債務 4,918 千円	4. 保証債務 2,258 千円

(注) 千円未満は切り捨てて表示しております。

## II. 連結損益計算書関係

前連結会計年度 〔 自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日 〕	当連結会計年度 〔 自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日 〕																																																																								
<p>※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>給 与 手 当</td><td style="text-align: right;">4,831,233 千円</td></tr> <tr><td>不 動 産 賃 借 料</td><td style="text-align: right;">1,743,634</td></tr> <tr><td>退 職 給 付 費 用</td><td style="text-align: right;">48,222</td></tr> <tr><td>賞 与 引 当 金 繰 入 額</td><td style="text-align: right;">137,800</td></tr> <tr><td>役 員 賞 与 引 当 金 繰 入 額</td><td style="text-align: right;">1,800</td></tr> <tr><td>役 員 退 職 慰 労 引 当 金 繰 入 額</td><td style="text-align: right;">2,377</td></tr> <tr><td>貸 倒 引 当 金 繰 入 額</td><td style="text-align: right;">394</td></tr> </table> <p>※2. 固定資産除却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>建 物 及 び 構 築 物</td><td style="text-align: right;">44,941 千円</td></tr> <tr><td>原 状 復 帰 費 用</td><td style="text-align: right;">44,158</td></tr> <tr><td>そ の 他</td><td style="text-align: right;">4,576</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">93,676</td></tr> </table> <p>※3. 固定資産売却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>建 物 及 び 構 築 物</td><td style="text-align: right;">46,811 千円</td></tr> <tr><td>そ の 他</td><td style="text-align: right;">5,354</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">52,166</td></tr> </table> <p>※4. 固定資産売却益</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>建 物 及 び 構 築 物</td><td style="text-align: right;">9,183 千円</td></tr> <tr><td>そ の 他</td><td style="text-align: right;">1,861</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">11,044</td></tr> </table> <p>※5. 前期損益修正益 (株)ノモスに係るものであります。</p> <p>※6. _____</p> <p>※7. 減損損失 当社は、以下の資産グループについて減損損失を計上しております。 当社は、料飲部門及び商品部門のうちリカーハウスについては店舗を、その他の事業については事業をキャッシュ・フローを生み出す最小の単位としてグルーピングをしております。 競争の激化等により予想以上に収益性の低下した店舗に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（171,155千円）として特別損失に計上しております。</p>	給 与 手 当	4,831,233 千円	不 動 産 賃 借 料	1,743,634	退 職 給 付 費 用	48,222	賞 与 引 当 金 繰 入 額	137,800	役 員 賞 与 引 当 金 繰 入 額	1,800	役 員 退 職 慰 労 引 当 金 繰 入 額	2,377	貸 倒 引 当 金 繰 入 額	394	建 物 及 び 構 築 物	44,941 千円	原 状 復 帰 費 用	44,158	そ の 他	4,576	合 計	93,676	建 物 及 び 構 築 物	46,811 千円	そ の 他	5,354	合 計	52,166	建 物 及 び 構 築 物	9,183 千円	そ の 他	1,861	合 計	11,044	<p>※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>給 与 手 当</td><td style="text-align: right;">4,098,851 千円</td></tr> <tr><td>不 動 産 賃 借 料</td><td style="text-align: right;">1,703,027</td></tr> <tr><td>退 職 給 付 費 用</td><td style="text-align: right;">111,372</td></tr> <tr><td>賞 与 引 当 金 繰 入 額</td><td style="text-align: right;">130,000</td></tr> <tr><td>貸 倒 引 当 金 繰 入 額</td><td style="text-align: right;">15,757</td></tr> </table> <p>※2. 固定資産除却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>建 物 及 び 構 築 物</td><td style="text-align: right;">99,493 千円</td></tr> <tr><td>原 状 復 帰 費 用</td><td style="text-align: right;">53,726</td></tr> <tr><td>工 具 器 具 備 品</td><td style="text-align: right;">49,949</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">203,169</td></tr> </table> <p>※3. 固定資産売却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>建 物 及 び 構 築 物</td><td style="text-align: right;">14,397 千円</td></tr> <tr><td>そ の 他</td><td style="text-align: right;">1,355</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">15,752</td></tr> </table> <p>※4. 固定資産売却益</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>建 物 及 び 構 築 物</td><td style="text-align: right;">4,562 千円</td></tr> <tr><td>土 地</td><td style="text-align: right;">1,644</td></tr> <tr><td>そ の 他</td><td style="text-align: right;">1,050</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">7,257</td></tr> </table> <p>※5. _____</p> <p>※6. 貸倒引当金繰入額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>関 係 会 社 長 期 貸 付 金</td><td style="text-align: right;">40,883 千円</td></tr> <tr><td>差 入 保 証 金</td><td style="text-align: right;">8,280</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">49,163</td></tr> </table> <p>※7. 減損損失 当社は、以下の資産グループについて減損損失を計上しております。 当社は、料飲部門については店舗を、その他の事業については事業をキャッシュ・フローを生み出す最小の単位としてグルーピングをしております。 競争の激化等により予想以上に収益性の低下した店舗に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（499,069千円）として特別損失に計上しております。 エコファーム・マルシェ株式会社のプラントに対する投資額について、現在共同事業者との協議によりプラント建設工事を一時中断していることにより、投資額の回収時期が遅れる可能性が高いため、保守的に将来キャッシュ・フローを見積もるのが困難と判断し、建設資金等投資額に対し、全額を減損損失（358,334千円）として特別損失に計上しております。</p>	給 与 手 当	4,098,851 千円	不 動 産 賃 借 料	1,703,027	退 職 給 付 費 用	111,372	賞 与 引 当 金 繰 入 額	130,000	貸 倒 引 当 金 繰 入 額	15,757	建 物 及 び 構 築 物	99,493 千円	原 状 復 帰 費 用	53,726	工 具 器 具 備 品	49,949	合 計	203,169	建 物 及 び 構 築 物	14,397 千円	そ の 他	1,355	合 計	15,752	建 物 及 び 構 築 物	4,562 千円	土 地	1,644	そ の 他	1,050	合 計	7,257	関 係 会 社 長 期 貸 付 金	40,883 千円	差 入 保 証 金	8,280	合 計	49,163
給 与 手 当	4,831,233 千円																																																																								
不 動 産 賃 借 料	1,743,634																																																																								
退 職 給 付 費 用	48,222																																																																								
賞 与 引 当 金 繰 入 額	137,800																																																																								
役 員 賞 与 引 当 金 繰 入 額	1,800																																																																								
役 員 退 職 慰 労 引 当 金 繰 入 額	2,377																																																																								
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	394																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	44,941 千円																																																																								
原 状 復 帰 費 用	44,158																																																																								
そ の 他	4,576																																																																								
合 計	93,676																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	46,811 千円																																																																								
そ の 他	5,354																																																																								
合 計	52,166																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	9,183 千円																																																																								
そ の 他	1,861																																																																								
合 計	11,044																																																																								
給 与 手 当	4,098,851 千円																																																																								
不 動 産 賃 借 料	1,703,027																																																																								
退 職 給 付 費 用	111,372																																																																								
賞 与 引 当 金 繰 入 額	130,000																																																																								
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	15,757																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	99,493 千円																																																																								
原 状 復 帰 費 用	53,726																																																																								
工 具 器 具 備 品	49,949																																																																								
合 計	203,169																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	14,397 千円																																																																								
そ の 他	1,355																																																																								
合 計	15,752																																																																								
建 物 及 び 構 築 物	4,562 千円																																																																								
土 地	1,644																																																																								
そ の 他	1,050																																																																								
合 計	7,257																																																																								
関 係 会 社 長 期 貸 付 金	40,883 千円																																																																								
差 入 保 証 金	8,280																																																																								
合 計	49,163																																																																								

前連結会計年度 〔 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日 〕	当連結会計年度 〔 自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日 〕																																																																																																																																								
<p style="text-align: center;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>(地区)</th> <th>場所</th> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関西地区</td> <td>大阪市中央区他 10件</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">店舗</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">建物 ・ その他</td> <td style="text-align: right;">146,542</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>名古屋市瑞穂区 他3件</td> <td style="text-align: right;">10,311</td> </tr> <tr> <td>関東地区</td> <td>神奈川県相模原 市他4件</td> <td style="text-align: right;">14,301</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">171,155</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">地区ごとの減損損失の内訳は以下のとおりです。 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>(地区)</th> <th>建物及び 構築物</th> <th>その他</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関西地区</td> <td style="text-align: right;">107,572</td> <td style="text-align: right;">38,969</td> <td style="text-align: right;">146,542</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td style="text-align: right;">9,183</td> <td style="text-align: right;">1,127</td> <td style="text-align: right;">10,311</td> </tr> <tr> <td>関東地区</td> <td style="text-align: right;">11,973</td> <td style="text-align: right;">2,328</td> <td style="text-align: right;">14,301</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">128,729</td> <td style="text-align: right;">42,425</td> <td style="text-align: right;">171,155</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを3.8%で割り引いて算定しております。</p>	(地区)	場所	用途	種類	減損損失	関西地区	大阪市中央区他 10件	店舗	建物 ・ その他	146,542	中部地区	名古屋市瑞穂区 他3件	10,311	関東地区	神奈川県相模原 市他4件	14,301	合 計			171,155	(地区)	建物及び 構築物	その他	減損損失	関西地区	107,572	38,969	146,542	中部地区	9,183	1,127	10,311	関東地区	11,973	2,328	14,301	合計	128,729	42,425	171,155	<p>株式会社ノモスの料飲部門について、競争の激化等により予想以上に収益性の低下した店舗に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(28,865千円)として特別損失に計上しております。</p> <p>株式会社ノモスの当期の業績より、超過収益力の見積りを再検討した結果、ノモス株式取得時に発生したのれんについて、未償却残高全額を減損損失(114,687千円)として特別損失に計上しております。</p> <p style="text-align: center;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>(地区)</th> <th>場所</th> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td>大阪市北区他33件</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">店舗</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">建物 ・ 土地 ・ その他</td> <td style="text-align: right;">395,769</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>静岡県袋井市他3件</td> <td style="text-align: right;">25,647</td> </tr> <tr> <td>関東地区</td> <td>東京都豊島区他5件</td> <td style="text-align: right;">40,890</td> </tr> <tr> <td>中国・九州地区</td> <td>岡山県岡山市他5件</td> <td style="text-align: right;">36,762</td> </tr> <tr> <td>エコファーム・マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td>京都府京丹波市</td> <td>農業</td> <td>建物 ・ その他</td> <td style="text-align: right;">358,334</td> </tr> <tr> <td>(株)ノモス</td> <td>関西地区</td> <td>大阪市阿倍野区他2件</td> <td>店舗</td> <td>建物 ・ その他</td> <td style="text-align: right;">28,865</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>その他</td> <td>のれん</td> <td style="text-align: right;">114,687</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">1,000,957</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">地区ごとの減損損失の内訳は以下のとおりです。 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>(地区)</th> <th>建物及び構 築物</th> <th>土地</th> <th>その他</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td style="text-align: right;">202,374</td> <td style="text-align: right;">159,661</td> <td style="text-align: right;">33,733</td> <td style="text-align: right;">395,769</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td style="text-align: right;">23,184</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">2,463</td> <td style="text-align: right;">25,647</td> </tr> <tr> <td>関東地区</td> <td style="text-align: right;">35,491</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">5,399</td> <td style="text-align: right;">40,890</td> </tr> <tr> <td>中国・九州地区</td> <td style="text-align: right;">33,730</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">3,032</td> <td style="text-align: right;">36,762</td> </tr> <tr> <td>エコファーム・マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">358,334</td> <td style="text-align: right;">358,334</td> </tr> <tr> <td>(株)ノモス</td> <td>関西地区</td> <td style="text-align: right;">24,486</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">4,379</td> <td style="text-align: right;">28,865</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">114,687</td> <td style="text-align: right;">114,687</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">319,266</td> <td style="text-align: right;">159,661</td> <td style="text-align: right;">522,029</td> <td style="text-align: right;">1,000,957</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを3.97%で割り引いて算定しております。</p>		(地区)	場所	用途	種類	減損損失	マルシェ(株)	関西地区	大阪市北区他33件	店舗	建物 ・ 土地 ・ その他	395,769	中部地区	静岡県袋井市他3件	25,647	関東地区	東京都豊島区他5件	40,890	中国・九州地区	岡山県岡山市他5件	36,762	エコファーム・マルシェ(株)	関西地区	京都府京丹波市	農業	建物 ・ その他	358,334	(株)ノモス	関西地区	大阪市阿倍野区他2件	店舗	建物 ・ その他	28,865	—	—	—	その他	のれん	114,687	合 計					1,000,957		(地区)	建物及び構 築物	土地	その他	減損損失	マルシェ(株)	関西地区	202,374	159,661	33,733	395,769	中部地区	23,184	-	2,463	25,647	関東地区	35,491	-	5,399	40,890	中国・九州地区	33,730	-	3,032	36,762	エコファーム・マルシェ(株)	関西地区	-	-	358,334	358,334	(株)ノモス	関西地区	24,486	-	4,379	28,865	—	—	-	-	114,687	114,687	合計		319,266	159,661	522,029	1,000,957
(地区)	場所	用途	種類	減損損失																																																																																																																																					
関西地区	大阪市中央区他 10件	店舗	建物 ・ その他	146,542																																																																																																																																					
中部地区	名古屋市瑞穂区 他3件			10,311																																																																																																																																					
関東地区	神奈川県相模原 市他4件			14,301																																																																																																																																					
合 計				171,155																																																																																																																																					
(地区)	建物及び 構築物	その他	減損損失																																																																																																																																						
関西地区	107,572	38,969	146,542																																																																																																																																						
中部地区	9,183	1,127	10,311																																																																																																																																						
関東地区	11,973	2,328	14,301																																																																																																																																						
合計	128,729	42,425	171,155																																																																																																																																						
	(地区)	場所	用途	種類	減損損失																																																																																																																																				
マルシェ(株)	関西地区	大阪市北区他33件	店舗	建物 ・ 土地 ・ その他	395,769																																																																																																																																				
	中部地区	静岡県袋井市他3件			25,647																																																																																																																																				
	関東地区	東京都豊島区他5件			40,890																																																																																																																																				
	中国・九州地区	岡山県岡山市他5件			36,762																																																																																																																																				
エコファーム・マルシェ(株)	関西地区	京都府京丹波市	農業	建物 ・ その他	358,334																																																																																																																																				
(株)ノモス	関西地区	大阪市阿倍野区他2件	店舗	建物 ・ その他	28,865																																																																																																																																				
—	—	—	その他	のれん	114,687																																																																																																																																				
合 計					1,000,957																																																																																																																																				
	(地区)	建物及び構 築物	土地	その他	減損損失																																																																																																																																				
マルシェ(株)	関西地区	202,374	159,661	33,733	395,769																																																																																																																																				
	中部地区	23,184	-	2,463	25,647																																																																																																																																				
	関東地区	35,491	-	5,399	40,890																																																																																																																																				
	中国・九州地区	33,730	-	3,032	36,762																																																																																																																																				
エコファーム・マルシェ(株)	関西地区	-	-	358,334	358,334																																																																																																																																				
(株)ノモス	関西地区	24,486	-	4,379	28,865																																																																																																																																				
—	—	-	-	114,687	114,687																																																																																																																																				
合計		319,266	159,661	522,029	1,000,957																																																																																																																																				

### Ⅲ. 連結株主資本等変動計算書関係

前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）

#### 1. 発行済株式数の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(千株)	当連結会計年度 増加株式数 (千株)	当連結会計年度 減少株式数 (千株)	当連結会計年度末 株式数 (千株)
発行済株式数				
普通株式	8,550	—	—	8,550
合計	8,550	—	—	8,550
自己株式 (注)	149	0	—	149
合計	149	0	—	149

(注) 自己株式の増加0千株は、単元未満株式の買取りによるものであります。

#### 2. 配当に関する事項

##### (1) 配当金支払額

決議	株式の 種類	配当金の 総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成18年6月25日 定時株主総会	普通 株式	67,205千円	8円	平成18年3月31日	平成18年6月26日
平成18年11月10日 取締役会	普通 株式	100,807千円	12円	平成18年9月30日	平成18年12月8日

##### (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の 種類	配当金の 総額	配当の 原資	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成19年6月24日 定時株主総会	普通 株式	100,806千円	利益 剰余金	12円	平成19年3月31日	平成19年6月25日

当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

## 1. 発行済株式数の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数 (千株)	当連結会計年度 増加株式数 (千株)	当連結会計年度 減少株式数 (千株)	当連結会計年度末 株式数 (千株)
発行済株式数				
普通株式	8,550	—	—	8,550
合 計	8,550	—	—	8,550
自己株式 (注)	149	0	—	150
合 計	149	0	—	150

(注) 自己株式の増加0千株は、単元未満株式の買取りによるものであります。

## 2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる 株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(千株)				当連結会計 期間末残高 (百万円)
			前連結会計 年度末	当連結会計 期間増加	当連結会計 期間減少	当連結会計 期間末	
提出会社 (親会社)	平成19年新株予約権 (注1) (エクイティコミットメント契約)	普通株式	—	812	—	812	3
合 計		—	—	812	—	812	3

(注) 1. 目的となる株式の数は、割当日 (平成19年9月4日) の行使価額 (1,231円) をもって算出しております。  
2. 上表の新株予約権は、すべて権利行使可能なものであります。

## 3. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

決 議	株式の 種 類	配当金の 総 額	1株当たり 配 当 額	基 準 日	効力発生日
平成19年6月24日 定時株主総会	普通 株式	100,806千円	12円	平成19年3月31日	平成19年6月25日
平成19年11月12日 取締役会	普通 株式	100,804千円	12円	平成19年9月30日	平成19年12月10日

## (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決 議	株式の 種 類	配当金の 総 額	配当の 原 資	1株当たり 配 当 額	基 準 日	効力発生日
平成20年6月22日 定時株主総会	普通 株式	100,804千円	利益 剰余金	12円	平成20年3月31日	平成20年6月23日

IV. 連結キャッシュ・フロー計算書関係

前連結会計年度 〔 自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日 〕	当連結会計年度 〔 自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日 〕																										
<p>※1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: right;">(平成19年3月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">2,143,359 千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△ 1,100,000</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,043,359</td> </tr> </table> <p>※2. 当連結会計年度において、株式取得により新たに(株)ノモスを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに(株)ノモス株式の取得価額と取得による収入(純額)との関係は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産</td> <td style="text-align: right;">89,955 千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">151,702</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td style="text-align: right;">191,145</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">134,819</td> </tr> <tr> <td>固定負債</td> <td style="text-align: right;">287,984</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">取得価額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">10,000</td> </tr> <tr> <td>(株)ノモス現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">38,476</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引:取得による収入</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">28,476</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	2,143,359 千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 1,100,000	現金及び現金同等物	1,043,359	流動資産	89,955 千円	固定資産	151,702	のれん	191,145	流動負債	134,819	固定負債	287,984	取得価額	10,000	(株)ノモス現金及び現金同等物	38,476	差引:取得による収入	28,476	<p>※1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: right;">(平成20年3月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">1,242,249 千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,242,249</td> </tr> </table> <p>※2. _____</p>	現金及び預金勘定	1,242,249 千円	現金及び現金同等物	1,242,249
現金及び預金勘定	2,143,359 千円																										
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 1,100,000																										
現金及び現金同等物	1,043,359																										
流動資産	89,955 千円																										
固定資産	151,702																										
のれん	191,145																										
流動負債	134,819																										
固定負債	287,984																										
取得価額	10,000																										
(株)ノモス現金及び現金同等物	38,476																										
差引:取得による収入	28,476																										
現金及び預金勘定	1,242,249 千円																										
現金及び現金同等物	1,242,249																										

## V. セグメント情報

### 【事業の種類別セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日 )及び  
当連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日 )

外食事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合が、いずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

### 【所在地別セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日 )及び  
当連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日 )

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

### 【海外売上高】

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日 )及び  
当連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日 )

海外売上高が存在しないため、該当事項はありません。

## VI. 税効果会計関係

前連結会計年度 (平成19年3月31日)	当連結会計年度 (平成20年3月31日)																																																																																																																																																					
<p>1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>繰延税金資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">100,149</td><td style="text-align: right;">千円</td></tr> <tr><td>賞与引当金</td><td style="text-align: right;">55,946</td><td></td></tr> <tr><td>貸倒引当金</td><td style="text-align: right;">15,675</td><td></td></tr> <tr><td>未払事業税</td><td style="text-align: right;">10,962</td><td></td></tr> <tr><td>未払事業所税</td><td style="text-align: right;">10,171</td><td></td></tr> <tr><td>未払役員退職慰労金</td><td style="text-align: right;">30,808</td><td></td></tr> <tr><td>減損損失</td><td style="text-align: right;">320,158</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">7,401</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;">551,275</td><td></td></tr> <tr><td>評価性引当金</td><td style="text-align: right;">△ 100,880</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;">450,395</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3">繰延税金負債</td></tr> <tr><td>固定資産圧縮積立金</td><td style="text-align: right;">△ 818</td><td></td></tr> <tr><td>投資有価証券評価差額金</td><td style="text-align: right;">△ 26,245</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">△ 234</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金負債計</td><td style="text-align: right;">△ 27,298</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;">423,096</td><td></td></tr> </table> <p>2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>法定実効税率</td><td style="text-align: right;">40.6 %</td></tr> <tr><td>(調整)</td><td></td></tr> <tr><td>住民税均等割額</td><td style="text-align: right;">8.8</td></tr> <tr><td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">0.4</td></tr> <tr><td>受取配当金等永久に益金に算入されない項目</td><td style="text-align: right;">△ 0.1</td></tr> <tr><td>欠損子会社の未認識税務利益</td><td style="text-align: right;">3.3</td></tr> <tr><td>のれん償却額</td><td style="text-align: right;">2.1</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">0.3</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right;">55.4</td></tr> </table>	繰越欠損金	100,149	千円	賞与引当金	55,946		貸倒引当金	15,675		未払事業税	10,962		未払事業所税	10,171		未払役員退職慰労金	30,808		減損損失	320,158		その他	7,401		<hr/>			繰延税金資産小計	551,275		評価性引当金	△ 100,880		<hr/>			繰延税金資産合計	450,395		繰延税金負債			固定資産圧縮積立金	△ 818		投資有価証券評価差額金	△ 26,245		その他	△ 234		<hr/>			繰延税金負債計	△ 27,298		<hr/>			繰延税金資産の純額	423,096		法定実効税率	40.6 %	(調整)		住民税均等割額	8.8	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.4	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	△ 0.1	欠損子会社の未認識税務利益	3.3	のれん償却額	2.1	その他	0.3	<hr/>		税効果会計適用後の法人税等の負担率	55.4	<p>1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>繰延税金資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">123,178</td><td style="text-align: right;">千円</td></tr> <tr><td>賞与引当金</td><td style="text-align: right;">53,267</td><td></td></tr> <tr><td>貸倒引当金</td><td style="text-align: right;">26,033</td><td></td></tr> <tr><td>未払事業税</td><td style="text-align: right;">5,183</td><td></td></tr> <tr><td>未払事業所税</td><td style="text-align: right;">8,901</td><td></td></tr> <tr><td>未払役員退職慰労金</td><td style="text-align: right;">29,489</td><td></td></tr> <tr><td>関係会社株式評価損</td><td style="text-align: right;">15,939</td><td></td></tr> <tr><td>減損損失</td><td style="text-align: right;">580,666</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">36,639</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right;">879,301</td><td></td></tr> <tr><td>評価性引当金</td><td style="text-align: right;">△ 538,977</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;">340,323</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3">繰延税金負債</td></tr> <tr><td>固定資産圧縮積立金</td><td style="text-align: right;">△ 721</td><td></td></tr> <tr><td>投資有価証券評価差額金</td><td style="text-align: right;">△ 25,378</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">△ 2,034</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金負債計</td><td style="text-align: right;">△ 28,134</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right;">312,188</td><td></td></tr> </table> <p>2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <p>法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異については、税金等調整前当期純損失が計上されているため記載を省略しております。</p>	繰越欠損金	123,178	千円	賞与引当金	53,267		貸倒引当金	26,033		未払事業税	5,183		未払事業所税	8,901		未払役員退職慰労金	29,489		関係会社株式評価損	15,939		減損損失	580,666		その他	36,639		<hr/>			繰延税金資産小計	879,301		評価性引当金	△ 538,977		<hr/>			繰延税金資産合計	340,323		繰延税金負債			固定資産圧縮積立金	△ 721		投資有価証券評価差額金	△ 25,378		その他	△ 2,034		<hr/>			繰延税金負債計	△ 28,134		<hr/>			繰延税金資産の純額	312,188	
繰越欠損金	100,149	千円																																																																																																																																																				
賞与引当金	55,946																																																																																																																																																					
貸倒引当金	15,675																																																																																																																																																					
未払事業税	10,962																																																																																																																																																					
未払事業所税	10,171																																																																																																																																																					
未払役員退職慰労金	30,808																																																																																																																																																					
減損損失	320,158																																																																																																																																																					
その他	7,401																																																																																																																																																					
<hr/>																																																																																																																																																						
繰延税金資産小計	551,275																																																																																																																																																					
評価性引当金	△ 100,880																																																																																																																																																					
<hr/>																																																																																																																																																						
繰延税金資産合計	450,395																																																																																																																																																					
繰延税金負債																																																																																																																																																						
固定資産圧縮積立金	△ 818																																																																																																																																																					
投資有価証券評価差額金	△ 26,245																																																																																																																																																					
その他	△ 234																																																																																																																																																					
<hr/>																																																																																																																																																						
繰延税金負債計	△ 27,298																																																																																																																																																					
<hr/>																																																																																																																																																						
繰延税金資産の純額	423,096																																																																																																																																																					
法定実効税率	40.6 %																																																																																																																																																					
(調整)																																																																																																																																																						
住民税均等割額	8.8																																																																																																																																																					
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.4																																																																																																																																																					
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	△ 0.1																																																																																																																																																					
欠損子会社の未認識税務利益	3.3																																																																																																																																																					
のれん償却額	2.1																																																																																																																																																					
その他	0.3																																																																																																																																																					
<hr/>																																																																																																																																																						
税効果会計適用後の法人税等の負担率	55.4																																																																																																																																																					
繰越欠損金	123,178	千円																																																																																																																																																				
賞与引当金	53,267																																																																																																																																																					
貸倒引当金	26,033																																																																																																																																																					
未払事業税	5,183																																																																																																																																																					
未払事業所税	8,901																																																																																																																																																					
未払役員退職慰労金	29,489																																																																																																																																																					
関係会社株式評価損	15,939																																																																																																																																																					
減損損失	580,666																																																																																																																																																					
その他	36,639																																																																																																																																																					
<hr/>																																																																																																																																																						
繰延税金資産小計	879,301																																																																																																																																																					
評価性引当金	△ 538,977																																																																																																																																																					
<hr/>																																																																																																																																																						
繰延税金資産合計	340,323																																																																																																																																																					
繰延税金負債																																																																																																																																																						
固定資産圧縮積立金	△ 721																																																																																																																																																					
投資有価証券評価差額金	△ 25,378																																																																																																																																																					
その他	△ 2,034																																																																																																																																																					
<hr/>																																																																																																																																																						
繰延税金負債計	△ 28,134																																																																																																																																																					
<hr/>																																																																																																																																																						
繰延税金資産の純額	312,188																																																																																																																																																					

## VII. 1株当たり情報

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
1株当たり純資産額 932円33銭 1株当たり当期純利益金額 39円83銭	1株当たり純資産額 787円23銭 1株当たり当期純損失金額 △120円94銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益(損失)金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
1株当たり当期純利益(△損失)金額		
当期純利益(△損失)(千円)	334,555	△ 1,015,950
普通株式に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(△損失)(千円)	334,555	△ 1,015,950
期中平均株式数(千株)	8,400	8,400
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	旧商法280条120及び280条121の規定に基づく新株予約権(新株予約権の数1,090個)	1.旧商法280条120及び280条121の規定に基づく新株予約権(新株予約権の数1,060個) 2.平成19年8月17日取締役会決議による第1回乃至第10回新株予約権 (新株予約権の総数100個)

## VIII. 重要な後発事象

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
該当事項はありません。	該当事項はありません。

リース取引、関連当事者との取引、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## 6. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

科目	前事業年度 (平成19年3月31日)		当事業年度 (平成20年3月31日)		対前年比 金額
	金額	構成比	金額	構成比	
(資産の部)		%		%	
I 流動資産					
1. 現金及び預金	2,132,693		1,177,359		△ 955,334
2. 売掛金	640,873		514,286		△ 126,587
3. 商品	46,259		47,716		1,457
4. 店舗食材	77,242		77,884		641
5. 貯蔵品	13,887		12,966		△ 921
6. 前払費用	171,355		166,311		△ 5,044
7. 繰延税金資産	81,100		71,737		△ 9,363
8. 関係会社貸付金	217,400		—		△ 217,400
9. 未収入金	86,710		117,516		30,805
10. その他 貸倒引当金	18,505 △ 130		15,034 △ 5,730		△ 3,470 △ 5,600
流動資産合計	3,485,900	28.8	2,195,083	22.4	△ 1,290,817
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物	2,707,657		2,298,421		△ 409,235
(2) 構築物	46,366		37,466		△ 8,899
(3) 工具器具及び備品	271,343		226,390		△ 44,953
(4) 土地	1,872,228		1,691,791		△ 180,437
(5) 建設仮勘定	539		—		△ 539
有形固定資産合計	4,898,135	40.5	4,254,069	43.5	△ 644,065
2. 無形固定資産					
(1) のれん	47,955		46,593		△ 1,361
(3) 電話加入権	26,839		24,774		△ 2,064
(2) ソフトウェア	23,979		53,437		29,458
(4) その他	2,709		1,281		△ 1,427
無形固定資産合計	101,483	0.8	126,087	1.3	24,604
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	126,045		123,910		△ 2,134
(2) 関係会社株式	10,000		5,000		△ 5,000
(3) 出資金	197		196		△ 1
(4) 関係会社長期貸付金	484,140		794,940		310,800
(5) 長期貸付金	997		312		△ 685
(6) 破産更生債権等	21,000		2,672		△ 18,327
(7) 長期前払費用	61,196		54,656		△ 6,539
(8) 差入保証金	2,421,494		2,326,409		△ 95,084
(9) 建設協力金	113,205		79,570		△ 33,634
(10) 繰延税金資産	341,996		563,197		221,201
(11) その他 貸倒引当金	90,389 △ 49,190		70,825 △ 805,890		△ 19,564 △ 756,700
投資その他の資産合計	3,621,471	29.9	3,215,800	32.8	△ 405,671
固定資産合計	8,621,090	71.2	7,595,957	77.6	△ 1,025,133
資産合計	12,106,991	100.0	9,791,040	100.0	△ 2,315,950

(注) 千円未満は切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

期 別 科 目	前事業年度 (平成19年3月31日)		当事業年度 (平成20年3月31日)		対前年比 金 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
(負債の部)		%		%	
<b>I 流動負債</b>					
1. 支 払 手 形	83,112		74,677		△8,434
2. 買 掛 金	1,234,900		825,592		△409,307
3. 1年以内償還予定社債	60,000		30,000		△30,000
4. 1年以内返済予定長期借入金	685,573		299,506		△386,066
5. 未 払 金	781,741		681,532		△100,208
6. 未払法人税等	94,156		93,657		△498
7. 未払消費税等	64,175		2,461		△61,714
8. 未払費用	11,768		47,039		35,270
9. 前 受 金	8,067		4,635		△3,432
10. 預 り 金	58,544		51,168		△7,375
11. 賞与引当金	136,000		130,000		△6,000
12. 役員賞与引当金	1,800		—		△1,800
13. そ の 他	2,227		12,399		10,171
<b>流 動 負 債 合 計</b>	<b>3,222,066</b>	<b>26.6</b>	<b>2,252,670</b>	<b>23.0</b>	<b>△969,395</b>
<b>II 固定負債</b>					
1. 社 債	30,000		—		△30,000
2. 長 期 借 入 金	307,156		7,650		△299,506
3. 長 期 未 払 金	73,406		72,919		△486
4. 預 り 保 証 金	539,530		526,340		△13,190
5. リース資産減損勘定	16,772		9,736		△7,035
<b>固 定 負 債 合 計</b>	<b>966,865</b>	<b>8.0</b>	<b>616,645</b>	<b>6.3</b>	<b>△350,219</b>
<b>負 債 合 計</b>	<b>4,188,931</b>	<b>34.6</b>	<b>2,869,316</b>	<b>29.3</b>	<b>△1,319,615</b>
(純資産の部)					
<b>I 株主資本</b>					
1. 資 本 金	1,510,530		1,510,530		—
2. 資 本 剰 余 金					
(1) 資 本 準 備 金	1,619,390		1,619,390		—
資 本 剰 余 金 合 計	1,619,390		1,619,390		—
3. 利 益 剰 余 金					
(1) 利 益 準 備 金	66,982		66,982		—
(2) その他利益剰余金					
固定資産圧縮積立金	1,198		958		△239
別 途 積 立 金	3,650,000		3,950,000		300,000
繰越利益剰余金	1,185,760		△111,875		△1,297,635
利 益 剰 余 金 合 計	4,903,941		3,906,065		△997,875
4. 自 己 株 式	△154,200		△154,392		△192
<b>株 主 資 本 合 計</b>	<b>7,879,660</b>	<b>65.1</b>	<b>6,881,593</b>	<b>70.3</b>	<b>△998,067</b>
<b>II 評価・換算差額等</b>					
その他有価証券評価差額金	38,398		37,130		△1,268
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	<b>38,398</b>	<b>0.3</b>	<b>37,130</b>	<b>0.4</b>	<b>△1,268</b>
<b>III 新株予約権</b>					
純 資 産 合 計	<b>7,918,059</b>	<b>65.4</b>	<b>6,921,723</b>	<b>70.7</b>	<b>△996,335</b>
負 債 純 資 産 合 計	<b>12,106,991</b>	<b>100.0</b>	<b>9,791,040</b>	<b>100.0</b>	<b>△2,315,950</b>

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	前事業年度 (自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日)		当事業年度 (自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日)		対前年比 金 額
	金 額	百分比	金 額	百分比	
		%		%	
I 売 上 高	19,474,844	100.0	18,133,724	100.0	△ 1,341,119
II 売 上 原 価	7,243,075	37.2	6,749,390	37.2	△ 493,685
売 上 総 利 益	12,231,768	62.8	11,384,334	62.8	△ 847,433
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	11,137,269	57.2	10,687,715	59.0	△ 449,553
営 業 利 益	1,094,498	5.6	696,618	3.8	△ 397,879
IV 営 業 外 収 益					
1. 受 取 利 息	9,077		19,259		10,182
2. 受 取 配 当 金	2,062		1,260		△ 801
3. 有 価 証 券 利 息	2,999		-		△ 2,999
4. 寮・社宅家賃収入	14,429		18,801		4,371
5. 解 約 返 戻 金	6,103		13,026		6,923
6. 為 替 差 益	-		10,759		10,759
7. そ の 他	15,317		16,752		1,435
	49,988	0.3	79,860	0.4	29,871
V 営 業 外 費 用					
1. 支 払 利 息	12,417		7,688		△ 4,728
2. 社 債 利 息	1,174		652		△ 522
3. 新株予約権発行費	-		6,036		6,036
4. 店 舗 賃 借 解 約 損	8,200		17,369		9,169
5. そ の 他	8,966		16,344		7,378
	30,757	0.2	48,091	0.2	17,333
経 常 利 益	1,113,729	5.7	728,387	4.0	△ 385,341
VI 特 別 利 益					
1. 賞与引当金戻入益	18,735		-		△ 18,735
2. 営 業 補 償 金	-		57,246		57,246
3. 固 定 資 産 売 却 益	11,044		5,612		△ 5,431
4. 固 定 資 産 受 贈 益	3,124		-		△ 3,124
5. 投資有価証券売却益	2,250		-		△ 2,250
6. 役員保険満期戻入金	12,426		-		△ 12,426
	47,581	0.2	62,859	0.3	15,277
VII 特 別 損 失					
1. 固 定 資 産 除 却 損	78,546		204,315		125,769
2. 固 定 資 産 売 却 損	52,166		15,752		△ 36,413
3. 減 損 損 失	171,155		499,069		327,913
4. 貸倒引当金繰入額	28,110		775,110		747,000
5. 関係会社株式評価損	-		10,000		10,000
6. 過年度店舗賃借解約損	-		31,644		31,644
7. 過年度前払退職金	9,347		-		△ 9,347
8. 過年度労働保険料	-		10,342		10,342
	339,326	1.7	1,546,234	8.5	1,206,907
税引前当期純利益(△損失)	821,985	4.2	△754,987	△4.2	△ 1,576,972
法人税、住民税及び事業税	373,623	1.9	192,248	1.1	△ 181,375
過年度法人税等	-	-	60,000	0.3	60,000
法人税等調整額	30,366	0.2	△210,971	△1.2	△ 241,337
当期純利益(△損失)	417,994	2.1	△796,264	△4.4	△ 1,214,258

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本										評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己 株式	株主資 本合計	その他 有価証 券評価 差額金	評価・換 算差額 等 合計	
		資本 準備金	資本剰余 金合計	利益 準備金	その他利益剰余金			利益剰余 金合計					
					固定資産圧 縮積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金						
平成18年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	1,492	3,350,000	1,248,084	4,666,559	△ 154,059	7,642,420	35,635	35,635	7,678,055
事業年度中の変動額													
剰余金の配当 (注)							△ 67,205	△ 67,205		△ 67,205			△ 67,205
剰余金の配当 (中間配当)							△ 100,807	△ 100,807		△ 100,807			△ 100,807
固定資産圧縮積立金の取崩 (注)					△ 294		294	—		—			—
別途積立金の積立 (注)						300,000	△ 300,000	—		—			—
役員賞与 (注)							△ 12,600	△ 12,600		△ 12,600			△ 12,600
当期純利益							417,994	417,994		417,994			417,994
自己株式の取得									△ 141	△ 141			△ 141
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額 (純額)											2,763	2,763	2,763
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△ 294	300,000	△ 62,323	237,381	△ 141	237,240	2,763	2,763	240,003
平成19年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	1,198	3,650,000	1,185,760	4,903,941	△ 154,200	7,879,660	38,398	38,398	7,918,059

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本										評価・換算差額等		新株予 約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己 株式	株主資 本合計	その他 有価証 券評価 差額金	評価・換 算差額 等 合計		
		資本 準備金	資本剰余 金合計	利益 準備金	その他利益剰余金			利益剰余 金合計						
					固定資産圧 縮積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金							
平成19年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	1,198	3,650,000	1,185,760	4,903,941	△ 154,200	7,879,660	38,398	38,398	—	7,918,059
事業年度中の変動額														
剰余金の配当							△ 201,611	△ 201,611		△ 201,611				△ 201,611
固定資産圧縮積立金の取崩					△ 239		239	—		—				—
別途積立金の積立						300,000	△ 300,000	—		—				—
当期純損失							△ 796,264	△ 796,264		△ 796,264				△ 796,264
自己株式の取得									△ 192	△ 192				△ 192
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額 (純額)											△ 1,268	△ 1,268	3,000	1,731
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△ 239	300,000	△ 1,297,635	△ 997,875	△ 192	△ 998,067	△ 1,268	△ 1,268	3,000	△ 996,335
平成20年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	958	3,950,000	△ 111,875	3,906,065	△ 154,392	6,881,593	37,130	37,130	3,000	6,921,723